

## 【指標の平成30年度達成状況について】

\* 網かけ

\*2018年度については、天井耐震化等工事を考慮した目標値を設定  
2018年度以外の年度の達成率は各年度実績÷10年後の目標値×100

### 指標① 年間のレファレンス件数

市民の抱える課題の解決や調査・研究、各種の情報提供に寄与するレファレンスに関する指標です。

現状値 (2015年度)	実績 (2016年度)	実績 (2017年度)	実績 (2018年度)	目標 (2018年度)	10年後の目標値 (2026年度)
3,842件	3,630件	4,005件	4,567件	3,100件	4,600件
達成率	78.9%	87.1%	147.3%		

### 指標② 市民一人当たりの年間貸出点

中央図書館の資料がどのくらい利用されているのかを測る指標です。

現状値 (2015年度)	実績 (2016年度)	実績 (2017年度)	実績 (2018年度)	目標 (2018年度)	10年後の目標値 (2026年度)
5.6点	5.4点	5.4点	5.0点	4.2点	6.2点
達成率	87.1%	87.1%	119.0%		

### 指標③ 郷土関係図書の蔵書数

郷土について幅広い知識を深めるために必要な資料の収集を測る指標です。

現状値 (2015年度)	実績 (2016年度)	実績 (2017年度)	実績 (2018年度)	目標 (2018年度)	10年後の目標値 (2026年度)
13,869冊	14,114冊	14,709冊	15,210冊	14,350冊	15,300冊
達成率	92.2%	96.1%	106.0%		

### 指標④ 年間の入館者数

資料の貸出や閲覧、イベントへの参加、レファレンスサービスなど全てを含んだ中央図書館利用の割合を測る指標です。

現状値 (2015年度)	実績 (2016年度)	実績 (2017年度)	実績 (2018年度)	目標 (2018年度)	10年後の目標値 (2026年度)
462,083人	455,695人	458,227人	375,603人	354,000人	472,000人
達成率	96.5%	97.1%	106.1%		

### 指標⑤ 年間のイベント等参加者

中央図書館が主催する各種イベント等の効果を測る指標です。

現状値 (2015年度)	実績 (2016年度)	実績 (2017年度)	実績 (2018年度)	目標 (2018年度)	10年後の目標値 (2026年度)
4,386人	3,265人	2,436人	2,624人	3,585人	4,900人
達成率	66.6%	49.7%	73.2%		

### 指標⑥ 図書館館外における読書普及活動の年間実施件数

学校への出張おはなし会・ブックトーク等、中央図書館外における読書普及の活動の実績を測る指標です。

現状値 (2015年度)	実績 (2016年度)	実績 (2017年度)	実績 (2018年度)	目標 (2018年度)	10年後の目標値 (2026年度)
31回	25回	32回	30回	30回	50回
達成率	50.0%	64.0%	100.0%		

### 指標⑦ 利用者アンケートにおける満足

中央図書館運営に関する利用者の満足度を測る指標です。

現状値 (2015年度)	実績 (2016年度)	実績 (2017年度)	実績 (2018年度)	目標 (2018年度)	10年後の目標値 (2026年度)
79.8%	77.2%	82.2%	78.2%	85.0%	毎回 85%以上
達成率	90.8%	96.7%	92.0%		

### 指標⑧ 年間のホームページ等アクセス件

市原市立図書館ホームページなどインターネットから情報を発信する利用度・認知度を測る指標です。

現状値 (2015年度)	実績 (2016年度)	実績 (2017年度)	実績 (2018年度)	目標 (2018年度)	10年後の目標値 (2026年度)
278,286件	266,778件	271,049件	250,463件	279,000件	350,000件以上
達成率	76.2%	77.4%	89.8%		

### 指標⑨ 年間のオンラインデータベース利用件数

情報提供サービスの充実と中央図書館機能の周知を測る指標です。

現状値 (2015年度)	実績 (2016年度)	実績 (2017年度)	実績 (2018年度)	目標 (2018年度)	10年後の目標値 (2026年度)
210件	437件	541件	445件	400件	1,000件以上
達成率	43.7%	54.1%	111.3%		

# 平成30年度 図書館サービス計画事業実績内部評価

評価基準:AA 目標どおり取組みを実施し、目標を上回る成果があった A 目標どおり取組みを実施し、一定の成果をあげた  
 B 取組みを実施したが、十分な成果をあげることができなかった C 未実施

## 基本目標 I 知の情報拠点として市民が活用できる図書館（情報拠点）

### (1)子ども読書活動の推進

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
1	新規	[子どもとともに取り組む読書活動] ブックリストの作成、イベントの開催など、子どもとともに読書活動に取り組みます。	(H29.30) 子ども読書活動推進フォーラムにおいて、ピプリオバトルを開催し、パトラーとして中学生が参加しました。	ピプリオバトル ・パトラー 中学生 6人 ・観戦者 154人	A	
2	拡充	[配本サービスの充実] 団体配本を実施していない学校へ、巡回ポイントの拡充を図ります。	(H29) 平成30年度に天井工事を実施のため、団体配本の対応は変更となるため、団体配本希望調査未実施です。		C	団体配本希望調査未実施
3	拡充	[読書手帳の配布] 読書手帳(小学生向け、中学生・高校生向け)を配布し、読書活動の推進を図ります。	(H29.30) 読書手帳を、小学生向けは館内で、中学生向けは新1年生に配付しました。	配付数 小学生向け- 352冊 中学生向け 2,128冊(平成30年度新中学1年生)	A	
4	拡充	[発達段階に応じた図書・資料の充実] 乳幼児・小学生・中学生・高校生と発達段階に応じて、レファレンスしながら、図書や資料の充実を図ります。 併せて、子どもの調べ学習や自由研究に役立つ資料の収集を行い、教職員・学校司書・ボランティア団体等に提供していきます。	(H29.30) 乳幼児・小学生・中学生・高校生と発達段階に応じて、図書を収集しました。 子どもの調べ学習や自由研究に役立つ図書を収集しました。	購入した図書 ・乳幼児一絵本784冊 ・小学生一児童図書(絵本以外)990冊 ・青少年図書-702冊 ・調べ学習用図書-27冊 ・自由研究用図書-18冊	A	

### (2)郷土資料の収集・保存・活用

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
5	新規	[的確な資料提供] 市原ならではのまちづくり活動を実施する団体等への資料、情報、活動機会の提供を行い、的確なレファレンスに努めます。	(H29.30) レファレンスカウンターでの問い合わせの対応、展示や情報の提供活動等において、資料の提供や活動支援を実施しました。 [実施団体] ・認知症サポーターキャラバン・梅ヶ瀬会等	郷土レファレンス件数 449件	A	
6	新規	[郷土・行政資料のデジタル化] 郷土資料の収集・保存するとともに、情報提供の方法として、デジタル化を検討します。	(H29.30) 郷土資料の収集・保存を行いました。 情報提供の方法として、デジタル化を検討しました。	収集した郷土資料(購入・寄贈)-501冊 郷土資料のデジタル化を検討しましたが予算化には至りませんでした。	A	
7	新規	[郷土・行政資料の情報発信] 資料展示コーナーの充実及び、行政サービスに関する市原市の情報発信コーナーの設置します。	(H29.30) 資料展示コーナーにおいて、「ふるさと市原に輝く人物コーナー」の展示を実施しました。 (H30) 市原市情報発信コーナーを設置しました。	宮原太郎展(平成30年3月31日~5月30日)、小柳常吉展(6月1日~9月2日)、高石真五郎(10月2日~11月29日)、原田琴子(高賀琴)展(12月1日~平成31年2月28日)、春日井梅鶴展(3月29日~5月30日)	A	
8	継続	[郷土・行政資料の収集・保存] 地域性のある資料収集の観点から、企業ポスターや、チラシ、歴史や地誌に関する古文書などの資料収集・保存を図ります。	(H29.30) 企業ポスターや、チラシ、歴史や地誌に関する古文書などの資料収集に取り組みました。 (H30) 地域性のある資料収集の観点から、チバニアン、上総国分寺、更級日記、市内企業に関するCSR資料などの収集に取り組みました。	チバニアン-13冊 上総国分寺-10冊 更級日記-2冊 CSR資料等	A	

### (3)ビジネス支援サービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
9	新規	[企業紹介コーナーの設置] 社史、会社案内、製品カタログ等の整備を行い、地元企業紹介コーナーの設置を行います。	(H29.30) 企業紹介コーナーを設置しています。 ビジネス支援コーナーを設置しています。	-	A	
10	拡充	[ビジネス支援レファレンスツールの充実] バスファインダー、ブックリストや、レファレンスの事例集、オンラインデータベース等のビジネス支援ツールを充実させ、的確なレファレンスに努めます。	(H29.30) ・バスファインダー・ブックリストの配布 ・レファレンス事例集への登録 ・オンラインデータベースの提供 ・ビジネス関係のチラシ等の配布	オンラインデータベース件数 258件(ビジネス支援データベース5種類) ビジネス支援レファレンス件数 43件	A	
11	拡充	[ビジネス支援コーナーの充実] 創業、経営、経理、雇用等のビジネスに関連する資料を収集し、コーナーの充実を図ります。	(H29.30) 創業、経営、経理、雇用等のビジネスに関連する資料を収集しました。	購入したビジネスに関する図書-140冊	A	

(4)医療・健康情報サービス

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29～H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
12	拡充	[医療・健康情報の提供] 医療・健康情報の資料・オンラインデータベースを充実させ、情報の提供を行います。	(H29.30) ・医療・健康情報の資料を収集しました。 ・オンラインデータベースの提供しました。	購入した医療・健康に関する図書-413冊	A	
13	拡充	[バスファインダー等の作成] 質問の多いテーマや市民の関心が高いテーマ等について、資料を活用した医療・健康情報のバスファインダーやブックリスト等を作成し提供します。	(H29.30) ・バスファインダー/ブックリストの配布	・医療・健康に関するバスファインダーを配布 ・ブックリスト(コーナー紹介)「知っていますか 闘病記コーナー」を配布	A	
14	拡充	[関係機関との連携による医療・健康情報の展示] 市の関係部署や新たに医療関係機関と連携し、医療・健康情報の展示や啓発を行い、的確なリファレンスに努めます。	(H29) 関係機関と連携し展示・啓発を実施 ・消防署 ・地域包括推進室 (H29.30) 関係機関と連携し展示・啓発を実施 ・保健センター	[1階展示架] ・保健センター:6月1日～6月28日 食育月間/8月1日～9月2日 がん検診 未来の自分のできること [2階展示架] ・保健センター:6月1日～6月28日 世界禁煙デー	A	

(5)法情報サービス

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29～H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
15	拡充	[法律に関する講座の開催] 専門機関や法律の専門家等との連携による講座を開催します。	(H30) 法律に関する講座を実施しました。	・「平成30年度くらしに役立つ法律・判例情報講座」参加者16人 ・「便利な通信販売だからその注意点」参加者15人	A	
16	継続	[法律情報の提供] 法律関係書、判例、官報等の資料整備や法律情報のオンラインデータベースで最新の情報を提供し、的確なリファレンスに努めます。	(H29.30) 法律関係書、判例、官報等を収集しました。 オンラインデータベースの提供しました。	購入した図書等 ・法律関係書-92冊 ・判例-31冊 ・官報 ・泉報(寄贈) ・オンラインデータベース件数 39件(D1-Law.com) ・法情報サービスリファレンス件数 30件	A	

基本目標Ⅱ 人・本・情報の橋渡しをする図書館(学びの拠点)

(1)市民に広く図書館機能を知ってもらうための取組  
(読書週間に合わせたイベントや各種講座の開催、企画展示、集會室・視聴覚ホールの活用促進)

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29～H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
17	拡充	[中央図書館活用講座の開催] 中央図書館の利用促進を図り、図書館の理解や資料を有効に活用するための活用講座や生涯学習支援のためのいちはら市民大学と連携した講座等を開催します。	(H29.30) 市民大学 教養講座 図書館調べ方講座 市民大学 専門講座 子育て支援コース (H30) 市民大学 基礎講座 市原学④	[市民大学] ・基礎講座 市原学④図書館調べよう 8月31日 参加者 95人 ・教養講座 図書館調べ方講座(受講生:41人) 第1回10月4日「市原市立中央図書館概要・1冊の本が中央図書館の本棚に並ぶまで」参加者 34人 第2回10月18日「図書館ツアー・利用者開放端末(検索機)を使ってみよう」参加者 37人 第3回11月22日「本や雑誌・新聞を探してみよう」参加者 34人 第4回12月18日「国際子ども図書館・帝京平成大学千葉キャンパス図書館見学」(バス研修)参加者 35人 第5回1月8日「図書館大活用法 専門図書館について 知ろう!使おう!」(講師:結城智里氏(一般社団法人機械振興協会 BICライブラリ 調査役))参加者 34人 ・専門講座 子育て支援コース 9月12日 参加者 10人	A	
18	拡充	[映画会の開催] 子どもを対象にした「子ども向け映画会」、大人を対象にした「大人のための映画会」を開催し、視聴覚サービスの周知と利用促進に努めます。	(H29.30) ・子ども向け映画会 ・大人のための映画会 ・ティーンズ向け映画会 ・HP・ポスター・ちらし等で周知	子供向け映画会 13作品 26回上映 316人 大人のため映画会 19作品 38回上映 836人 ティーンズ向け映画会 2作品 4回上映 22人	A	
19	継続	[リサイクルフェアの開催] 中央図書館で不用になった図書・雑誌の有効活用を図るため、団体向け、個人向けにそれぞれ「本と雑誌のリサイクルフェア」を開催します。	(H29.30) 中央図書館で不用になった図書・雑誌の有効活用を図るため、団体向け、個人向けにそれぞれ「本と雑誌のリサイクルフェア」を開催しました。	リサイクルフェアで配布した図書等 ・個人向け-図書4,032冊、雑誌1,340冊 ・団体向け-図書629冊 小学校、児童クラブ、文庫会、専門学校、高齢者福祉施設等 ・計 6,001冊(図書5,372冊、雑誌629冊) ※参考 常設リサイクル配布-図書4,428冊	A	

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29～H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
20	継続	[特集コーナーなど各種企画展示の実施] 市原市に縁のある、人物、観光、スポーツ等各種の特集コーナーや、時の話題や季節に応じた展示を行うとともに、展示している本のリスト配布など、本との出会いを広めます。	(H29,H30) 展示架1階2階/セレクトブックコーナーABC/ふるさと市原に輝く人物コーナー/児童室 特設コーナー/児童室 季節の本の展示コーナー などにおいて、各種展示を実施しました。	・展示架 1階 8回 ・展示架 2階 7回 ・セレクトブックコーナーABC 20回 ・ふるさと市原に輝く人物コーナー 4回 ・記念展示架 3回 ・児童室 子育て支援コーナー 3回 / 自由研究特別支援展示 1回 / 季節の本の展示コーナー 10回	A	
21	継続	[子ども向け講座の開催] 図書や中央図書館に親しみを育てるよう、音楽や工作などの体験型講座を開催します。	(H29,H30) 子ども向けの読書講座やワークショップを開催しました。	[子どもと読書講座] 「不思議がいっぱい！親子で科学あそびをしよう！」平成31年2月17日 ・午前の部「はーん？反射ってなんだろう～水の万華鏡をつくろう～」参加者43人 ・午後の部「紫外線ってなんだろう～UVチェックストラップをつくろう～」参加者39人 計82人 [本とあそぼう全校訪問おはなし隊] ・キャラバンカー見学 参加者 76人 ・おはなし会参加者 参加者 51人	A	
22	継続	[おはなし会の開催] 読書習慣のきっかけとなるよう、子ども向けや大人向けのおはなし会を開催します。	(H29,H30) おはなし会(子ども向け/大人向け)を実施しました。	[子ども向けおはなし会] ・おはなし会 実施回数:20回 総参加者数:234人 ・スタンプカード配布数:54枚 [大人向けおはなし会] ・おはなし会 実施回数 1回 参加者 12人	A	
23	継続	[子ども読書感想画コンテストの開催] 子どもの関心を高めるため、小学生・中学生から読書感想画を募集し、優秀作品については、館内展示や子ども読書活動推進のために活用します。	(H29,H30) 市内の小中学校へ「子ども読書感想画コンテスト」の募集を行い、優秀作品については表彰し、図書館らんど期間中に館内に展示しました。 また、市長賞の作品は子ども読書の日の啓発ポスターとして活用しました。 (H30) 全応募作品をJR姉ヶ崎駅・八幡宿駅市民ギャラリーに展示しました。	応募件数 小学校 21校279作品 中学校 5校 21作品 合計 26校300作品 市長賞作品を、子ども読書の日の啓発ポスターとして採用し200枚作成、市内小中学校、認定こども園、公民館、支所等へ184枚配付	AA	・対象となる全学校を直接訪問し、募集要項を配付した。 ・応募件数は昨年度の約2倍であり、過去最多となった。
24	継続	[一般向け講座の開催] 市原の歴史や文化財、また文学や経済などの教養を深める機会の提供として、中央図書館を利用されない人にも中央図書館に関心を持っていただけるように社会の動きや関心の高いテーマなどの各種講座を開催します。	(H29,H30) 文学講座/いちほらの歴史講座/朗読会/映画会/郷土に関する講演会等を実施しました。	・文学講座・特別講演会 3月20日 大沢在昌氏「ミステリーと私」参加者 252人 ・知の情報拠点活用講座 ①11月4日 青柳至彦氏「市原にある戊辰戦争の遺跡を訪ねる」参加者 47人 ②2月8日 結城俊也氏「図書館を利用して認知症を予防しよう！」参加者 50人	A	
25	継続	[集会室・視聴覚ホールの活用促進] 調べ学習や、読書に係る市民活動を支援するため、集会室・視聴覚ホールの活用促進を図ります。	(H29,H30) いちほら文庫・おはなし会連絡協議会等の研修や活動の場として、集会室・視聴覚ホールを活用しました。 (H30) 視聴覚ホールのスクリーンの交換しました。	・集会室 35回(いちほら文庫・おはなし会連絡協議会7回、ちびちびちゃんのほっけ7回、市原市 学校司書の会1回、いちほら創業フェスタ1回、創業スクール1回、市民大学1回、臨時閲覧席17回) ・視聴覚ホール13回(いちほら文庫・おはなし会連絡協議会1回、県立中央図書館「平成30年度くらしに役立つ法律・判例情報講座」1回、いちほら創業フェスタ1回、創業スクール3回、学校司書研修会2回、市民大学5回) ・視聴覚ホールスクリーンの更新 3月5日実施 DVD等の映像資料の画面サイズの標準規格変更により、スクリーンの交換を実施	A	
26	継続	[読書週間イベントの開催] 春の「こども読書週間」に因んだ子ども向けイベントの開催や「秋の読書週間」に一般向けイベントを開催し、中央図書館の魅力をアピールします。	(H29,H30) 春の読書週間で「いちほらっ子読書フェスタ」及び、秋の読書週間で「図書館いらんど」を、市内各読書施設と連携し、開催しました。	・いちほらっ子読書フェスタの実施 4月22日から5月13日まで 「ぬいぐるみおとまり会」「おたのしみ袋」 「図書館DEピンゴ」映画会」等 中央図書館 参加者数661人 ・図書館いらんど 10月27日から11月12日まで 「知の情報拠点活用講座(歴史講座)」映画会」「大人のための映画会」等 中央図書館 参加者数 664人	A	

基本目標Ⅲ 豊かな心を育む図書館 -学校や関係機関との連携を深める- (ひとづくりの視点)

(1) 幼稚園、保育所、認定こども園、小学校との連携によるサービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
27	拡充	[発達段階に応じた支援] 乳幼児から小学生までの発達段階や日常生活に応じて、資料の収集を行いました。 平成29年11月から、市内小・中学校(私立含む)教職員向けに、月1回新着図書情報の配信を開始しました。 新小学1年生へ利用案内の配布をしました。 調べ学習などの授業等に必要資料の選定相談を受け、提供しました。	(H29.30) ・乳幼児から小学生までの発達段階や日常生活に応じて、資料の収集を行いました。 ・平成29年11月から、市内小・中学校(私立含む)教職員向けに、月1回新着図書情報の配信を開始しました。 ・新小学1年生へ利用案内の配布をしました。 ・調べ学習などの授業等に必要資料の選定相談を受け、提供しました。	購入した図書 ・乳幼児一絵本784冊 ・小学生一児童図書(絵本以外)990冊 新小学1年生へ利用案内の配布 2,816冊	A	
28	拡充	[学校図書館等との連携] 学習教材や調べ学習に必要な本の選書に限らず、中央図書館職員が、学校での出張おはなし会・ブックトークなど、直接児童・生徒、保護者、教職員との交流を深めることで、読書普及の活動に取り組みます。	(H29.30) ・4月に出張おはなし会等の要望調査を行い、その後学校との日程や実施内容等を調整し、出張おはなし会、ブックトークを実施しました。 また、出前講座「おでかけくん」を児童クラブや保育園で実施したほか、子育て支援に関わる団体等に実施しました。 ・学校図書館用図書展示会において、選書のアドバイスを実施 ・図書主任研修会・学校司書研修会において、図書館の活用方法やおはなし会等について研修を行った。	出張おはなし会・ブックトーク等 1校(7回)・89人 おでかけくん 児童クラブ等 9校(9回)・367人 5月8日 学校図書館用図書展示会 7月27日 図書主任研修会 参加者 62人 11月15日 学校司書研修会 参加者 35人	A	
29	継続	[館内見学や職場体験の受入れ] 中央図書館員の体験を通して、中央図書館を知ってもらい、本の楽しさや、身近に感じてもらえるよう、館内見学や職場体験の受入れ、一日図書館員事業を行います。	(H29.30) 4月に職場体験等の要望調査を行い、その後学校との日程や実施内容等を調整し、館内見学の受入れを行いました。	館内見学小学校2校 / 幼稚園1園75人 職場体験 1校 3人	A	
30	継続	[子ども読書活動推進支援連絡会議の開催] 教職員、学校司書、中央図書館員等で構成する連絡会議を開催し、読書活動推進の方策を協議します。	(H29.30) 子ども読書活動推進支援連絡会議を2回開催	第1回 6月7日開催 議題: 調べ学習用図書の貸出について等 第2回 平成31年1月18日開催 議題: 図書館と学校図書館との連携について	A	
31	継続	[児童サービス用品の貸出] 紙芝居の舞台、エプロンシアター等、子どもの読書活動に使用する機材や用品の貸出を行います。	(H29.30) 児童サービス用品の貸出を行いました。	エプロンシアター 38点 パネルシアター 2点 紙芝居舞台 12台 パベット 4点	A	

(2) 中学校や高等学校との連携によるサービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
32	新規	[中学生・高校生向け講座等の実施] 読書への関心や興味を引き出す出前講座の実施や中学生・高校生が参加する芸術・文化イベントの検討を行います。	(H30) ・高校生に、おはなし会の様子を見学してもらい、よみ聞かせの方法等についての研修を行いました。	7月18日 おはなし会見学、よみ聞かせ等の研修 参加者 8人(高校生)	A	
(再掲)1	新規	[子どもとともに取り組む読書活動] ブックリストの作成、イベントの開催など、子どもとともに読書活動に取り組みます。	(H29.30) ・子ども読書活動推進フォーラムにおいて、ピブリオバトルを開催し、バトルとして中学生が参加しました。 ・職場体験において、POPの作成を実施しました。	・ピブリオバトル バトルー 中学生 6人、観戦者 154人 ・職場体験にてPOPの作成	A	
33	拡充	[ティーンズコーナーの充実と広報] ティーンズコーナーの図書の充実を図るとともに、おすすめ本のリストや、中学生・高校生向けの情報誌の発行を行います。	(H29.30) ティーンズ向けの図書を収集しました。 ブックリストを発行しました。 (H30) 平成31年1月から、市内高等学校(私立含む)生徒及び教職員向けに、月1回新着図書情報の配信を開始しました。	・購入した図書 青少年図書702冊 ・高等学校生徒・教職員向け新着図書情報、平成31年1月配信開始 ・ブックリスト1回発行	A	
(再掲)28	拡充	[学校図書館等との連携] 学習教材や調べ学習に必要な本の選書に限らず、中央図書館職員が、学校での出張おはなし会・ブックトークなど、直接児童・生徒、保護者、教職員との交流を深めることで、読書普及の活動に取り組みます。	(H29.30) ・学校図書館用図書展示会において、選書のアドバイスを実施しました。 ・中学校で取り組んで作成したPOPを、中央図書館で紹介展示しました。 ・高校生に、おはなし会の様子を見学してもらい、よみ聞かせの方法等についての研修を行いました。	出張おはなし会・ブックトーク等 1校(7回)・89人 おでかけくん 児童クラブ等 9団体(9回)・367人 5月8日 学校図書館用図書展示会 7月27日 図書主任研修会62人 7月18日 おはなし会見学、よみ聞かせ等の研修 8人 11月15日 学校司書研修会35人	A	
34	継続	[職場体験やインターンシップの受入れ] 図書館員の体験を通して、本の楽しさや、身近に感じてもらえるよう中学生の職場体験や高校生が就業体験を行えるインターンシップの受入れを行います。	(H29.30) 4月に職場体験等の要望調査を行い、その後学校との日程や実施内容等を調整し、中学生の職場体験や高校生のインターンシップの受入れを行いました。	職場体験(延13日) 6校16人 インターンシップ(延7日)2校7人	A	

(3)地域との連携や、読書ボランティアの活用によるサービス

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29～H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
35	拡充	[読書ボランティアとの協働の場の拡充] 読書ボランティア人材バンク制度を活用し、ブックスタートや読み聞かせプロアワー、本の修理、各イベントに連携して取り組むとともに、図書館サービスのサポートなどボランティアとの協働の場を拡充していきます。	(H29.30) ブックスタート、本の修理、おはなし会など各種事業において、読書ボランティアと連携して取り組みました。 また、講座、展示等の行事の受付や読書手帳の作成、利用者アンケート等で協力していただきました。	登録者数:142人 活動者数:延べ459人 【内訳】ブックスタート:318人、図書修理:36人、おはなし会:17人、読み聞かせプロアワー:12人、対面朗読:16人、読書手帳の作成:6人、利用者アンケート:18人、行事等の受付:36人	A	
36	拡充	[読書ボランティアの養成] 図書修理や読み聞かせ、障がい者支援など知識や技能が求められる活動についての研修、スキルアップ講座を開催します。	(H29.30) 読書ボランティア人材バンクに登録している方を対象に、ボランティア活動に必要な知識・技能を習得するための講習会を実施しました。	ブックスタート研修 1回7人 おはなし会研修 1回8人 盲訳者研修 3回延べ27人	A	
37	継続	[地域の文庫会等の連携] 地域で活躍する団体への出前講座の実施や、団体貸出の案内や情報提供を行います。	(H29.30) ・おでかけくんを利用した「おはなし会」のコツについてなどの講座の実施や、出張おはなし会の実施をしました。 ・地域で読書活動している団体へ、読書会用の図書を貸し出しました。 ・子ども読書活動推進フォーラムにおいて、実行委員として地域の文庫会から参加しました。	おでかけくん 9団体(9団体)367人 出張おはなし会 1団体(1回)89人 読書会 1団体50人 子ども読書活動推進フォーラム(実行委員2人)6回、延べ12人	A	

(4)関係機関との連携によるサービス

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29～H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
38	拡充	[地域関連機関との連携] 医療関係機関や保健所、法律関係機関、商工会議所、ハローワーク、観光協会などと連携し、講演会や展示などの検討、専門図書等の情報収集や提供を行います。 また、連携する関係機関の拡大を図ります。	(H29.30) ・各種関係機関での事業において、図書館利用及び資料の案内・展示等を実施しました。 ・関係機関と連携し、講座等を実施しました。	・医療機関での講座ポスターの掲示・周知 【商工業振興課】 ・「子育てお母さんの再就職支援セミナー」8月24日 参加者 5人 / 会場:勤労会館(youホール) / 関連図書展示及び、図書館の利用の案内 【市原商工会議所(市原市産業支援センター)】 ・「五井創業塾」五井公民館・産業支援センター主催 9月1日 10人 / 会場:五井公民館 / 関連図書展示及び、図書館のビジネスでの利用の案内 ・「いちばら創業フェスタ2018」市原市・商工会議所主催 10月20日(土) 23人 会場:中央図書館 / 中央図書館のビジネス支援の説明と起業・創業関連の資料展示やブックリストの提供 ・第3期「いちばら創業スクール 市原で創業しよう!!」会場:開催5回中3回 中央図書館 ③11月17日 14:40～15:40(中央図書館講座時間) 5人 / 関連図書展示及び、図書館のビジネスでの利用の案内/館内ツアーやデータベースの紹介 ④12月1日 ⑤12月8日 各15人 / 関連図書紹介・調査研究館内利用 【消費生活センター】 ・消費生活講座「便利な通信販売だからこその注意点」10月28日 15人	A	
39	拡充	[点字図書館等との連携] 点字図書館等と連携して、障がい者サービスの拡充を図ります。	(H29.30) 「視覚障害者総合支援センターちば」が主催する「第5回視覚障害サービス担当研修会」に参加しました。 サビエに団体登録し、サービスを提供しています。	サビエ図書館を通じて、各点字図書館に77点のデジターの借り受けを申し込んだ。	A	
40	継続	[雑誌スポンサー制度を活用した企業連携] 雑誌スポンサー制度により、民間企業のカバー及び雑誌用の書棚の扉に広告を掲載する「雑誌スポンサー制度」を実施しています。 図書館ホームページ、広報いちばらへの募集記事を掲載や企業等を訪問し、制度の周知を図りました。	(H29.30) 利用者に提供する雑誌の購入代金を、企業、商店等に負担していただき、雑誌のカバー及び雑誌用の書棚の扉に広告を掲載する「雑誌スポンサー制度」を実施しています。 図書館ホームページ、広報いちばらへの募集記事を掲載や企業等を訪問し、制度の周知を図りました。	雑誌スポンサー数:4社12誌	A	
41	継続	[市関係部局との連携] 行政に関する資料をはじめ、業務上必要となる庁内レファレンスの拡充や、関係各課と連携した講座やイベントなどを開催します。	(H29.30) 市関係部局からの調査に対して、資料・情報の提供を行いました。 新規採用職員/商工業振興課/ふるさと文化課等	【五井公民館】 ・「五井創業塾」9月1日 10人 / 会場:五井公民館 / 関連図書展示及び、図書館のビジネスでの利用の案内 【商工業振興課】 ・「いちばら創業フェスタ2018」(会場:中央図書館) 10月20日 23人 / 中央図書館のビジネス支援の説明と起業・創業関連の資料展示やブックリストの提供 【入権・国際課】 ・ラビー関係資料展示 1月9日～2月28日 ・「多文化共生講座」3月18日開催 / 講座で使用する図書及びブックリストの提供 【ふるさと文化課】 ・要領圏流域田淵の地磁気逆転地層パネル展 12月11日～1月25日	A	

(5)公民館・コミュニティセンターの図書室との連携によるサービス

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29～H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
42	継続	[公民館・コミュニティセンターの図書室との連携] 中央図書館と公民館・コミュニティセンターの図書室との連携を深め、より効果的な読書活動の推進に努めます。	(H29.30) ・春と秋の読書週間において、市内全域での読書活動普及のため連携してイベントを実施しました。また、各読書施設へ情報共有のため訪問しました。 ・図書担当者会議及び業務用端末内での連絡フォルダにおいて、中央図書館と公民館・コミュニティセンターで情報の共有を図りました。また、図書担当者会議において研修を実施しました。	・担当者会議 年5回 ・研修-5回 ・いちばら読書フェスタ参加者 2,285人(全読書施設実施イベント合計) ・図書館らんど 参加者 2,917人(全読書施設実施イベント合計)	A	

(6)大学との連携によるサービス

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29～H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
43	拡充	[大学との連携] 司書資格の取得や職業意識の向上に資するため、大学生の司書課程実習、インターンシップの受け入れを行います。 また、図書館を備えた近隣大学等との連携の拡充を図ります。	(H29.30) ・帝京平成大学との連携により、大学の利用案内の配布しました。 ・子ども福祉課で実施している、帝京平成大学地域医療学部看護学科の学生による子育て支援事業への協力		A	

基本目標Ⅳ みんなにやさしい図書館(快適で便利な拠点)

(1)館内環境の整備

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29～H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
44	新規	[自動販売機の設置検討] 中央図書館には、冷水器を設置しておりますが、給水手段の拡充として、自動販売機の設置を検討します。	(H29.30) 平成28年度利用者アンケートでは、飲食スペースの提供を要望する声も多いため、今後の検討課題とします。		C	R1年検討課題とします。
45	拡充	[乳児・幼児用スペースの整備] 授乳場所の確保や、ベビーカーの設置など子育て世代が、利用しやすい館内環境づくりを行います。	(H29.30) 利用者からの希望があった際に、対面読書室を授乳場所として利用しました。		C	H29年実施済 今後の検討課題とします。
46	拡充	[バリアフリーに配慮した整備] 弱者への案内表示、誘導ブロックの設置などバリアフリー化を図ります。	(H29.30) 視覚に障害のある方が、安全に通行できるように、図書館の敷地内に誘導ブロックを敷設しました。		C	H29年実施済 今後の検討課題とします。
47	継続	[適切な施設の保全] 利用者が安全・安心に施設を利用できるように計画的な改修工事を行います。	(H29.30) 利用者の安全を図るため、平成30年度に実施する1階アトリウム部分の天井耐震化工事に向けて、準備を進めました。	天井耐震化等工事を実施。照明をLEDランプに取り換える。	A	
48	継続	[レイアウトの変更] 見やすく調べやすい、読みやすい書架の配架や椅子の配置など、過ごしやすい空間を提供します。	(H29.30) 書架の有効活用のため、レイアウトを変更しました。	市原市情報発信コーナーの設置に伴い、郷土・行政資料コーナーの配架を変更した。	A	

(2)利用者のニーズに合わせたサービス

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29～H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
49	新規	[来館困難者へのサービス] 読書施設への来館が困難な人のため、読書施設以外での資料の受け取りや返却ボックスの設置などを検討します。	(H29) 平成28年度利用者アンケートでは駅などへの返却ポストの設置を要望する声もことから、今後の検討課題とします。		C	R2年検討課題とします。
50	拡充	[開館時間・開館日数の拡充] 開館時間や開館日数の拡充を検討するなど、より充実したサービスの向上を図ります。	(H29.30) 平成29年4月から水・金曜日の夜間開館時に、レファレンスカウンターに司書の資格を持った職員を配置し、読書相談などのレファレンスサービスの充実をめざしました。		C	H29年実施済 今後の検討課題とします。
51	拡充	[高齢者サービスの充実] 大活字本の収集・提供、拡大読書器の利用促進、出張おはなし会や映画会の開催など中央図書館を利用する機会の提供を図ります。	(H29.30) ・大活字本の収集を行いました。 ・拡大読書器を設置しています。	購入した図書等 ・大活字本 108冊 ・高齢者向け紙芝居 6点 医療・健康情報コーナーに高齢者向け紙芝居を配置	A	
52	拡充	[子育て世代へのサービスの充実] 幼児向け集団健診時に、絵本の読み聞かせを体験するブックスタート事業実施します。 また、幼児向けのおはなし会の実施や子育て支援コーナーの充実を図ります。	(H29.30) ・1歳6ヶ月児健診を受診した子どもと保護者に読み聞かせを行い、本の大切さや楽しさを伝えながら絵本を無償で配布するブックスタートを読書ボランティアの協力を得て実施しました。 ・おはなし会の実施 ・子育て支援コーナーの設置	ブックスタート 市内4会場で57回実施、1,950組参加 購入した図書 ・子育て支援 98冊 おはなし会 20回 234人 子育て支援コーナー 6・10・2月に児童室に設置	A	
53	継続	[多文化サービスの提供] 多言語による絵本の読み聞かせや他国の文化を知るための本の紹介など、外国文化に親しむサービスを実施します。	(H29.30) ・外国籍の市民や外国文化で育った人のため、また他国の文化を知るための外国語図書を購入しました。 ・外国文化に親しむためのおはなし会	購入した図書 ・外国語一般図書 36冊 ・外国語児童図書 21冊 ・外国文化に親しむためのおはなし会 10人	A	
54	継続	[障がい者サービスの充実] 録音図書、DAISY図書、サビエ図書館によるDAISY図書の提供、拡大読書器、対面読書サービスの拡充を図ります。 また、障がいを持つ子どもの読書活動を支援するため、さわる絵本・布の絵本等の整備を図ります。	(H29.30) ・DAISY(録音)図書、さわる絵本・布の絵本等を購入しました。 ・拡大読書器を設置しています。	購入した資料 ・録音図書(DAISY図書) 15点 ・さわる絵本 1冊 貸出した資料 ・音声DAISY 664点 ・録音テープ 531タイトル 対面朗読実施回数 16回	A	
55	継続	[市民ニーズの把握] 疑問や要望について、「図書館へちよつと一言」として、常時、受け付けます。 また市民の満足度を継続的に把握するため利用者アンケートを実施します。	(H29.30) 第1フロア入口付近に「図書館へちよつと一言」の記載台及び投函箱を設置し、要望等を受け付けています。 また、利用者を対象とした利用者アンケートを実施しました。	図書館へちよつと一言 24件 利用者アンケート 平成31年1月29日～2月5日(うち6日間) 配布数:524件、回答数:514件、回収率:98.1%	A	
56	継続	[外国人向けサービスの充実] 多様な分野の外国語資料や、外国語絵本の整備を図り、また、日本語学習のための参考資料やガイドブックなど、ニーズに応える資料の収集・提供を図ります。	(H29.30) 多様な分野の外国語資料や、外国語絵本の整備を図り、また、日本語学習のための参考資料やガイドブックなど、ニーズに応える資料の収集・提供を図ります。	収集した図書 ・外国語一般図書 36冊 ・外国語児童図書 21冊(全て絵本) ・外国語新聞 3紙 ・外国語雑誌 3誌 外国語の利用案内(英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語)	A	



(3) ICTを活用したサービス

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29~H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
57	新規	[オンラインデータベース利用講座] 中央図書館で利用できるオンラインデータベースの使い方などの講座を実施します。	(H29.30) 市民大学において、データベースの使い方などの案内を実施。	市民大学 3回目 11月22日「本や雑誌・新聞を探してみよう」 34人	A	
58	新規	[電子書籍の導入検討] 電子書籍は、音声出力や文字の拡大等が可能のため、高齢者や障がい者などのサービス向上につながることから、調査研究し、資料提供のあり方を検討します。	(H29.30) 電子書籍は、音声出力や文字の拡大等が可能のため、高齢者や障がい者などのサービス向上につながることから、調査研究を行いました。	全国的な公立図書館での導入状況、導入費用・効果を検討委員で検証しましたが、導入には至らなかった。	A	
59	新規	[インターネット利用環境の充実] 利用者が、調査・研究を効率的に行えるよう、Wi-Fi(無線LAN)環境の整備や、利用状況に応じた閲覧用パソコンの増設を検討します。	(H29.30) 開放端末席の有線LANを、無線LANルーターでWi-Fiに変換し使用できるよう、検討しました。	開放端末席での無線LAN(Wi-Fi)を使用できる環境を整備した。	A	
60	拡充	[市原市立図書館ホームページ等の充実] 市原市立図書館ホームページ等の便利で使いやすい情報発信を図ります。	(H29.30) ・ホームページで図書館事業の情報発信をしました。 ・ホームページに学校の先生向けのページを開設しました。	イベント等、情報を発信	A	
61	継続	[図書館システムの充実] 蔵書検索の抽出項目、文字の大きさなどを検討し、利用者の利便性が高いシステムを導入します。	(H29.30) レファレンスの充実のため、業務用端末で資料区分で絞り込み検索ができるようになりました。	電算更新に向けて、システムの見直しを検討しました。	A	

(4)地域情報・市の発行チラシの情報発信

事業No.	新規拡充継続	事業内容	実施内容(H29~H30)	30年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
62	拡充	[地域情報・市の発行チラシによる情報発信] 地域情報誌をはじめ、地域における課題解決の参考となる情報の発信を行うとともに、市で発行しているチラシやポスターを配布し幅広く広報に努めます。	(H29.30) 公民館・コミュニティセンターの情報をはじめ、市で行う行事についてのチラシやポスターを掲示し、情報の発信を行いました。	公民館・コミュニティセンターの広報を収集し、講座や行事等のお知らせの発信に努めた。	A	
63	拡充	[市原市立中央図書館報「こすもす」による情報の発信] 館報「こすもす」により、中央図書館情報の認知度を高めるため、PTAや商業施設等での配布を検討し、発行部数や発行回数の拡大に努めます。	(H29.30) 図書館報誌「こすもす」を年4回発行及び図書館ホームページに掲載し、情報の発信を行った。 また、7月から「広報いちほら」の15日号に図書館コーナーを設置し、図書館を利用してもらったために、ビジネス、子育て支援、医療・健康情報等の提供について広報しました。 (H30) 図書館報誌「こすもす」を年4回発行及び図書館ホームページに掲載し、情報の発信を行った。また、前年より継続して「広報いちほら」15日号の図書館コーナーにて、ビジネス、子育て支援、医療・健康情報等の提供について広報しました。	「こすもす」 各回1,300部作成 公民館、コミュニティセンター、支所、市内小中学校、県内公共図書館等301か所に配布	A	発行部数や発行回数の拡大については、今後の検討課題とします。